

別紙2

評価基準

No	評価項目	評価の視点	採点	係数	評価点
1	経営の安定度及び業務実績	・法人として安定した経営を行っているか。 ・同類以上の業務実績を有しているか。	10	×1	10
2	実施体制	・実施体制が明確か。 ・高い専門性を有している人材が関与できているか。	10	×1	10
3	企画・構成・デザイン（動画）	・市の歴史や歩みを振り返りつつ、これからも持続可能で明るい未来が描けている動画となっているか。 ・視聴者を飽きさせない企画・構成となっているか。 ・	10	×3	30
4	郷土愛（動画）	・「東御市に住んでよかった。」「これからもずっと住み続けたい」と市民が郷土愛を感じることができる動画となっているか。	10	×1.5	15
5	デザイン・レイアウト（サイト）	・閲覧者の目を引くようなデザインとなっているか。 ・閲覧者が興味を持て、見やすいようなレイアウトとなっているか。	10	×2	20
6	実現性	・提案内容が具体的で実現性の高いものになっているか。	10	×1	10
7	価格点	・価格提案書の額と上限金額を比較して安価であるか。	10	×0.5	5
合 計					100

評価項目ごと、評価の着眼点や配点をもとに、提案内容の優劣に応じて付与する点数の基準を定めるものとする。

（採点）

不十分	やや不十分	普通	やや優れている	優れている
1	3	5	7	10

- 1 提出された企画提案書等を本基準に基づいて評価し、各評価者の採点の合計点が最も高い者を受注候補者とする。
- 2 価格点は、「価格評価点＝（5点）×最低価格÷当該参加者の価格」で算出する。端数が生じた場合は、小数点第2を四捨五入する。

※価格評価点の事例

(算出例)

A者：価格 1,600 千円（最低価格）

⇒ 価格評価点=5 点

B者：価格 1,950 千円

⇒ 価格評価点=5 点× $(1,600 \text{ 千円} \div 1,950 \text{ 千円}) = 4.10 \text{ 点}$ （小数点第 2 四捨五入）

- 2 評価点の満点は 600 点とする。（評価者 1 人あたりの点数 100 点×評価者 6 人）
- 3 各評価者の採点の合計点 360 点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た者の中から受注候補者を特定する。
- 4 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1) 評価項目「企画・構成・デザイン（動画）」の点数が高い者を上位とする。
 - (2) 前号も同点の場合は、評価項目「デザイン・レイアウト（サイト）」が高い者を上位とする。
- 5 評価者がヒアリング審査を欠席する場合には、代理者が対応し、代理者の出席が困難な場合には、書類審査をもって代える。
- 6 審査結果についての異議申し立ては受け付けない。